



Bodwell Academy & High School, North Vancouver

GENERAL INFORMATION

Address: 955 Harbourside Drive, North Vancouver, V7P3S4
 Tel: 604-924-5056
 Fax: 604-924-5058
 日本人Counselor & Admissions Officer: 上原 恵 (megumi@bodwell.edu)
 Direct Tel: 604-924-5066 (Ext. 122)
 設立: 1991年
 生徒数: 450名 (2011年9月現在)
 クラス平均: 20名 (Max24名)
 国籍: 2011年9月現在

Country	%	Country	%	Country	%
Azerbaijan	0.5	Singapore	1.0	Guinea	0.5
Brazil	4.0	Iran	0.5	Russia	10.0
Canada	3.5	Japan	9.0	Saudi Arabia	1.0
China	20.0	Kazakhstan	10.0	Slovakia	1.0
Colombia	1.0	Korea	4.0	Spain	1.0
Germany	1.0	Macau	1.0	Taiwan	5.0
Hong Kong	6.0	Mexico	16.0	Turkey	3.0

入学時期: 1月・5月・9月
 入学基準: 過去3年間の成績(平均主要5教科3.5以上目安)

施設:
 寮(240名収容可能)、視聴覚室(シアター)、カフェテリア、体育館、室内温水プール、図書室、バスケットボール・テニスコート、卓球台、各教室にDVD・TV

進学先:
 SFU, UBC, U. of Toronto, McGill, York U. McMaster U., Queen's U., Waterloo U., UVic, Thompson River U., Langara College, Capilano U., Kwantlen U., BCIT, Ontario College of Art & Design, King's College (England), Emily Carr U., U of Wisconsin (US), Cornell U. (US), 慶応大学, 青山学院大学, 早稲田大学, 中央大学, 名古屋外国語大学, 上智大学, 立命館アジア太平洋大学, 明治大学, 等

高校スケジュール:<http://www.bodwell.edu/highschool/calendar/>

Bodwell High School

955 Harbourside Drive,
 North Vancouver, BC
 V7P 3S4 Canada
 Phone: 604-924-5056
 Fax: 604-924-5058
 Email: megumi@bodwell.edu

www.bodwell.edu



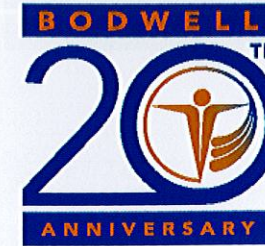
www.facebook.com/bodwell.highschool

Bodwell's Volunteer Trip to Kenya



Bodwell High Schoolには、色々なボランティアに関わるチャンスがあります。その代表する一つが、「**RAFIKI**」(ラフィキ)。「フレンドシップ」を意味する言葉は、ケニアにある姉妹校へ Bodwellの生徒が集めた募金で購入した、教材などを届ける活動です。毎年、Bodwellの生徒たちがケニアを訪れ、さまざまな交流を楽しみます。

ご質問は、上原(megumi@bodwell.edu)まで、日本語でお問い合わせ下さい。



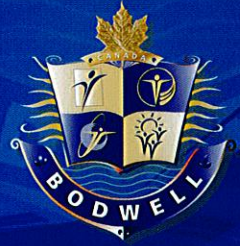
Special points of interest:

- Bodwell高校が求めている留学生
- 公立高校とBodwellの違い
- 生徒テストモニアル
- 寮生活
- サポートシステム
- Fact Sheet (国籍率・進学先など)

Inside this issue:

- ボドウェル高校への進学について 2
- 笠原さんのケース 2
- Bodwellでの寮生活 3
- Bodwellでのサポートシステム 3
- 日本人カウンセラーからのメッセージ 3

Bodwell High School - Strength in Diversity -



Bodwell High School ~ Since 1991 ~

September 2011

Bodwell Academy & High School, North Vancouver

Strength in Diversity

1991年に創立されたボドウェル高校は、BC州政府認可の私立高校です。ノースバンクーバー市のウォーターフロントに近代的な校舎を構え、世界20カ国以上から生徒を受け入れています。

学校校舎内に、寮を完備。その他、マルチメディアシアター・コンピューター室・カフェテリア・室内温水プール、ま

た各教室にもコンピュータ・DVD等が備えられ、生徒に最先端の教育環境を提供しています。

更に、APプログラム(アカデミック・プリパレーション)というESLコースを持ち、英語が苦手な留学生が、レギュラーコースへスムーズに移行できる様、工夫されたプログラムで、生徒の成功への手助けをしています。

カナダ・バンクーバーは、世界でも一

番住みやすい都市として選ばれる程、多国籍を受け入れる環境があります。ボドウェルハイスクールでも、異なった文化や、習慣を受け入れ、理解する事を、積極的に奨励しています。

国際化が進んでいる社会で、将来さらに、活躍するには、コミュニケーション能力だけでなく、多文化を理解できる人材が必要とされます。ボドウェルハイスクールは、その様な視野を持っている留学生を待っています。

2011年秋・新校舎・寮が完成!
 新校舎で世界中の生徒が待っています!



ボドウェル高校と公立高校の違い

比較点	公立高校	私立ボドウェル高校
入学時期	年1回・9月(まれに2月入学有)	年3回(1月・5月・9月)
卒業までの期間	3年から4年(ESL期間除く)	1年8ヶ月(ESL期間除く)
英語コース	ESLコース1年から1年半 クラスサイズ: 30~40名	AP(アカデミックプリパレーション)コース、4ヶ月から12ヶ月 クラスサイズ: 19~24名
授業の時間	9時から3時	8時20分から3時20分(授業) 3時30分から4時30分(課外活動)
クラスサイズ	平均30~40名	平均20名、最大24名
カウンセラーの数	350~500:1	50~70:1
日本人カウンセラー	なし	あり。生活面から、進学サポートあり
寮	なし	あり。Study Time・週5日あり
ホームステイ	あり	あり。 ノースバンクーバー市のみの家庭。
学費	1年(2学期): \$13,000~14,500	1学年(3学期): \$19,500
<卒業までの学費>	<3年: \$39,000~43,500>	<1年8ヶ月(5学期): \$32,500>
全校生徒数	1500名から2000名	450名
主な留学生	韓国・台湾・中国	南米・アジア・ヨーロッパ等、28カ国
進学率	70~75%	95%以上

Bodwell High School ~ Since 1991

Bodwell High School へ留学する意味

国際化が進み、留学する生徒も増えています。ただ、留学する事は、簡単だとしても、「留学を成功させる事」は、並大抵のことではありません。特に、高校留学は、英語も出来ず、思春期の精神的にも不安定な時期でもあります。



ポドウェル高校は、常勤の日本人カウンセラーがおり、日々生徒さんの生活面・勉強面を総合的にサポートしています。日本の親御さんへの連絡もスムーズに行うことが出来るのも特徴です。高校を卒業するには、何単位が必要、どのような科目を取った方が大学進学に有利、州統一テストがいつにある等、海外の高校のシステムは日本とは違い、知らない卒業が

出来ない可能性すら出てきます。また、卒業後の進路の1つとして帰国子女枠入試もありますが、必要な提出書類などをサポートできるのも、ポドウェルの特徴です。

日本人カウンセラー以外にも、APプログラム・3学期制・寮・インターナショナル・ケール・少人数制クラス等、留学を成功させる為の、有利なシステム・サポートが、ポドウェルハイスクールには満載です。



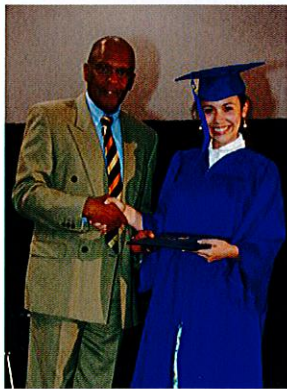
で、留学先でのサポート体制が、留学を成功させる、大きな鍵となる事は言うまでもありません。



中庭から校舎を望む (上)
寮の部屋には机・ベッド・クローゼット・インターネット・電話が完備 (下)

OUR MISSION

At Bodwell High School and Bodwell Academy, we provide a culturally diverse environment for students from around the globe, and enable them to become active learners and well-rounded citizens who contribute positively to the world.



日本人以外の友人も多く、卒業後は、ヨーロッパの大学へ進学。1年間ESLで学習後、2年間で卒業単位取得。

笠原さんのケース

きっかけ: 中学1年の頃から留学に興味がありましたが、どうしたら留学できるのかも分かりませんし、きっかけもありませんでした。たまたま中学3年の時に、留学の情報を知る機会があり、オーストラリア・ニュージーランド・イギリスの中から、環境的に安全で、一番過ごしやすいと感じたカナダを選び、東京からの直行便もでているバンクーバーを選びました。学校選びでー

番注意したのは、留学生のケア。ポドウェルには日本人カウンセラーが常勤しているという事で、とても大きな安心材料となりました。またポドウェルの3学期制にもとても魅力を感じました。頑張れば、早く卒業する事も可能だし、万が一ESLのクラスを長く取らないといけない場合でも、遅れを取り戻す事ができるので、自分のペースで留学生生活を無理なく送る事ができると感じました。

生活: 1学期目から楽しく過ごしました。英語ができない時、他の生徒がすべてカナディアンだったら、友達も出来にくかったと思います。ポドウェルでは、私と同じように不安を持った生徒たちがクラスメイトなので、親近感もわいて、休憩時間に友達と話をしたりするだけで楽しかったです。ポドウェルで出来た友情は言葉や文化の違いを超えすぎずで結ばれている、とても貴重な私の財産です。

勉強面: 1学期目は本当に英語が分からなくて大変でした。2学期目以上のクラスに上がれなくてとても悔しい思いをしました。でもその経験をバネに頑張ったら、自分でも気がつかない間に、英語が理解できていました。授業でも普通に発言できるようになったり、自然に口から英語が出るようになっていました。ESLのコースを卒業して一番初めにとったEnglish10の授業は今でもとても印象に残っている。毎日単語を20~30個程、覚えていかないと授業にもついていけ

ず、リーディングが嫌いな私にとっては苦痛の日々。ただ、その授業があったから、今卒業が出来ると思うので、English10の先生にはとても感謝しています。また日本にはないPlanning10という科目では、自分の将来の目標を決めるターニングポイントになりました。

ポドウェルの好きな所: 先生がフレンドリー。ポドウェルでは、クラスが少人数なので、先生が生徒一人一人の性格まで分かって接してくれます。また、生徒という

り、一人の人間として扱ってくれるのも、その分責任もありますが、嬉しいです。この環境は、山へ5分、海へも5分。快適に学校生活を送れます。いろんな国の友達が沢山でき、グローバルな視野を広げる事ができています。

進路: ポーランド語が堪能(母がポーランド出身)で、東欧の3大学(メディカル専攻)に合格。特に科学が好きで、その方面の勉強を続け、将来は、ラボ等で働ければと思っています。

Bodwell High School 寮生活

寮生活は、留学生生活を始める第一歩として、最も適している滞在方法の1つです。Bodwellの寮には、カウンセラーの他、寮母も常勤し、生徒のお世話をさせて頂いていますが、初めて環境の中、同じ不安や期待を抱えた同年代と共同生活をする事は、新しい海外生活を始める留学生にとって心強いものです。

Bodwellの寮は160名収容でき、学



校内に設置されていますので、通学の心配もなく、とても便利です。(2011年春からは240名収容可能)

寮生は、1日のスケジュールに従い、規則正しい生活が送れる為、新しい環境に早くなれる事が出来本来の留学の目的である学業にも集中する事が出来ます。

また、ポドウェルの寮生は、週5日のスタディータイムと呼ばれる**家庭教師付自習時間**が必須となっています。この家庭教師は、ポドウェルの教師ともリンクをして、生徒の**学習面をトータル的にサポート**します。

週末には、色々なアクティビティ・季節毎にはディナー/ダンスパー

ティー等も多く企画され、勉強だけではなく、楽しみながら、海外高校生活を過ごす事ができます。

1日のスケジュール (Sample)	
7:30 - 8:00	朝食
8:20 - 3:20	学校
3:20 - 4:30	課外活動 (必須)
4:30 - 5:45	寮アクティビティ (オプション)
5:45 - 6:45	夕食
7:00 - 8:00	自由時間
8:00 - 9:30	Study Time
10:30	門限



寮の部屋には机・ベッド・クローゼット・インターネット・電話が完備。自由に洗濯機・乾燥機も使用可

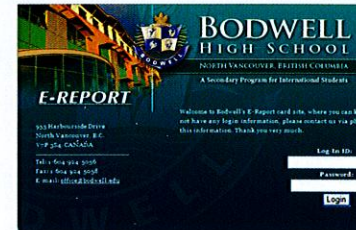


Our motto is STRENGTH IN DIVERSITY. That is what Canada stand for. That is what we are all about as a school. That is what we are all as a country. Stephen Smith Principal

Bodwell High School 生徒サポート(E-Report)

親元を離れ、海外で生活をする事は、本人にとっても不安がつきものですが、親御さんにとっても、見えない分、不安が大きくなる事もあります。

ポドウェルでは、少しでもオンタイムで、親御さんが生徒さんの学校での様子をチェックして頂ける様、「E-レポート」というシステムを導入しています。このシステムでは毎日の出席・欠席・遅刻の記録や、中間・期末テストの結果、寮滞在の場合は、1ヶ月に一回、寮



での生活レポートをオンラインでご覧頂く事ができます。

ポドウェルでは、生徒の留学の成功には、親御さんと学校との連携が、1つの大きな鍵になってくると考えております。

生徒さんの様子を、オンタイムでチェックして頂ける、ポドウェルの「E-レポート」システムは、学校生活に関する質問・心配事や、何か問題があった場合など、学校及び、親御さんが、いち早く対応する事が出来るので、安心です。



世界がBodwellに集まる!

ポドウェルには、30カ国から、生徒が集まっています。その為、Bodwellでの留学は、ただ英語を習得するだけでなく、世界に通じるコミュニケーション能力を、日々の生活を通し、習得する事が可能です。今までは地図でしか知らなかった国の友達を通じ、価値観や考え方の多様性を学び、自身の視野も国家的に広げていくことが可能です。英語ができるだけで、「国際人」になったとはいえません。真の国際人とは、それぞれの国の違いを理解・尊重できる柔軟

な考え方をもち、その上で、自身を主張できる人です。Bodwellには、その為に必要な環境が十分あります。Bodwellには、単なるカナダ留学では、なかなか見つけることが出来ない環境があります。

その環境を象徴する1つとして、Bodwellには4つのハウスシステムがあります。ガンジー・キング・マンデラ・ツルレードー(カナダ史



上初20世紀生まれの首相。国家のアイデンティティを明確にし、多文化主義や途上国援助等でカナダ再構築に貢献)ハウスがあり、全生徒が、どれかのハウスに所属。生徒はそれぞれの人物の軌跡や語録を学び、彼らの貢献を通じ、1個人として自身が何が出来るかを考える機会が与えられます。それぞれのハウスは、ポイントを競い、学期末に表彰があります。

